

サッシ詰め・充填用モルタル

つめ～るモルタル

～水を加えて練るだけの高品質なプレミックスタイプのサッシ詰め材～

〔目 的〕

この施工マニュアルは、「つめ～るモルタル」のサッシ詰め・充填工事に於ける品質基準の確保と低亀裂性、耐久性等を追及する為のものです。

〔用 途〕

「つめ～るモルタル」は鉄筋コンクリート・ALC等の建築物のサッシ詰め・充填工事用の既調合セメントモルタルです。

〔特 長〕

現場調合モルタルと比べ比重が軽くてダレが少ない。また施工後の保形性も良好で低収縮且つ高耐水性の為、水の浸透やクラックの発生が少なく、サッシとの間に隙間を作りにくい。

〔使用材料〕

- 「つめ～るモルタル」 正味質量 25 kg 防湿紙袋入り
- 「シーラーN#45」 18kg 缶入り、4kg・1kg ポリ容器入り
(吸水調整、モルタル接着増強用 エチレン酢ビ系共重合エマルジョン)

〔調 合〕

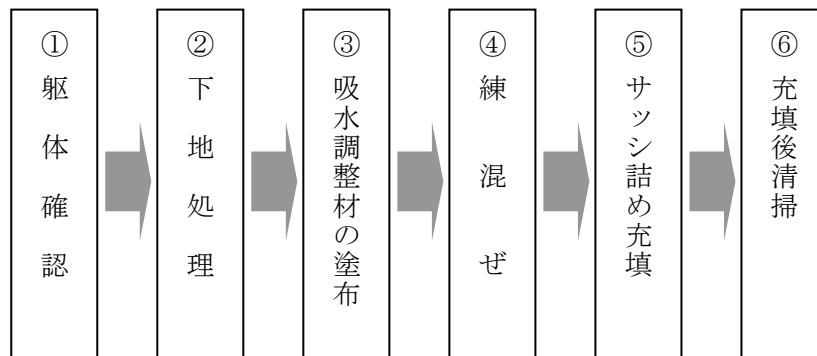
つめ～るモルタル	25 kg / 袋
上水道水	約 6～6.5 ℓ

練上がり量 : 約 21 ℓ

吸水調整材

「シーラーN#45」5倍液 ⇒ シーラーN#45 : 上水道水 = 1 : 4

[施 工 工 程]



[施 工 方 法]

「サッシの取り付け状態確認」

- 施工に先立ちサッシの取付け状態の確認を行って下さい。（溶接などの取付け具合、取付けピッチ、水平・垂直・出入りなどの良否の確認）
- 施工に支障がある場合は施工監理者と協議の上、適切な処置を講じて下さい。

「施工前の清掃」

- サッシ詰め・充填する箇所を十分に清掃して、ゴミ・異物を取り除いてから施工して下さい。

「吸水調整材の塗布」

- 下地コンクリート面・ALC面の吸水調整のため下地清掃後に、水湿し又はシーラーN#45の5倍希釈液（シーラーN#45：1＋上水道水：4）を刷毛やローラーなどで、ダレ・塗残しのないように均一に塗布して下さい。

「練混ぜ」

- つめ～るモルタルの標準配合

つめ～るモルタル	1袋 (25kg)	上水道水	約6～6.5ℓ
----------	-----------	------	---------

- 練混ぜは、標準水量より少な目の上水道水をバケツ等の容器にとり、「つめ～るモルタル」を容器に加えながらハンドミキサーにて練混ぜて下さい。続いて残りの上水道水を少量ずつ加えて3分以上練混ぜし適度な軟度に調整して下さい。

※規定水量以上の上水道水で練混ぜると、品質基準の性能が維持出来ない場合があります、ご注意下さい。

「サッシ詰め・充填」

- 練混ぜた後、市販の充填器を使用してサッシ詰め・充填して下さい。（友定建機：つま～るなど）
- サッシ詰め・充填の程度など施工の詳細については、施工監理者と協議のうえ、適切な施工をして下さい。

「サッシ詰め・充填後の清掃」

- サッシ詰め・充填後に余分にはみ出したモルタルはコテなどで取り除いて下さい。またサッシに余分に付着したモルタルは水刷毛などは清掃し、取り除いて下さい。

使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練混ぜないで下さい。なお練混ぜには上水道水を使用して下さい。
2. 練混ぜた材料は 30 分間以内に使用して下さい。練足しや加水して練戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、シート養生等適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が 5℃～35℃の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から 6 カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 下地コンクリートが、JASS 5〈鉄筋コンクリート工事〉の標準を満たしていない場合は施工を避けて下さい。
7. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

取扱い時の安全対策（概要）

・ 取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取り扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

・ 応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低 15 分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や混練り材等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※本マニュアルの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

プレミックスの開発メーカー



株式会社

豊 運



本社・営業本部 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号

TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

改訂 2018/06 第3版